自然が奏でる子守唄の里　五木村

広報いつき

1
2015
No.250

謹賀新年

球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

おどんがまちのヒーロー

村長年頭のあいさつ・・２面－３面
村のできごと・・・・・４面－５面
小中学校絵画受賞作品・６面－７面
保健だより・・・・・・８面－９面
球磨郡市広報紙研究協議会
合同特集・・・・・・・10面－15面
お知らせ・・・・・・・16面－18面
インフォメーション・・・・・19面
トピックス・・・・・・・・・最終面

賀正

五木村長　和田拓也

村の振興計画を確実に実施し振興発展につなげる

水没予定地の利活用と新たなエネルギー源の確保

明けましておめでとうございます。輝かしい新年をご家族おそろいでお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、大きな災害もなく、平穏な一年でありました。

村の基盤整備については、村道九折瀬線改良、鶴橋梁が完成し、宮園地区簡易水道では松尾野、白水まで拡張され、水没予定地の利活用では池の鶴地区の五木源パーク大屋根施設や遊具などが利用可能となりました。

また、新たなエネルギー源の確保として温泉の主熱源を木質化するため、林地残材を活用する木の駅プロジェクト事業を開始しました。さらに災害時の非常用電源を確保するため、役場や診療所、林業センター、五木温泉「夢唄」の計4カ所に太陽光発電装置の設置を民間活用で実施したところです。

安全・安心な道路環境の確保

懸案であった国道445号九折瀬から神屋敷間の付替えについては、現道を県施工の村道として整備するとともに、新たに二つの橋を架橋し、対岸経由の道路を県施工の国道として整備することとなりました。その実施を前提とした測量設計を着手しています。

同じく国道445号瀬目トンネルでは、トンネル内で若干の変動が確認されましたので、急きょ迂回を余儀なくされることとなり、皆さまには大変なご心配とご迷惑をおかけいたしました。同トンネルは引き続き調査を続けており、県で抜本的な対策を検討中です。

平成24年の豪雨で被災した九折瀬地区は、集落を守るための砂防ダム二基が完成し、安全性を格段に向上することができました。あとは流路工の工事を残すのみとなりました。

さらなる村の活性化

また、年末に衆議院が解散され総選挙が実施されましたが、政権の交代はなく、先の国会で成立した地方創生関連法による「まち・ひと・しごとづくり」の具体化が進むものと思われます。これは、「地方を活性化しなければ日本の将来は危いものとなる」との認識から地方の創生を図るものであり、本村においても、その趣旨を十分に活かすことができるように取り組みたいと存じます。

村の再建と産品の販路拡大

平成27年は、村の再生再建へ大きく前進できるように議会議員の皆さんや各団体、そして主役である村民の皆さまのお知恵とご理解、ご協力を賜りながら村政の執行に努めてまいります。

なかでも、頭地周辺の水没予定地を核とした官民協力連携での営業活動を含めた利活用と都市住民との交流体験などを通じた産品の販路拡大を目指します。さらに定住人口の増加を進めるため、七戸程度の住宅を整備する計画です。

村民の健康と暮らしを豊かに

このほか、定住促進策として、今まで取り組んでいる高校生までを含めた医療費全額助成、保育料の軽減、学校給食材料の提供、通勤費一部助成などを実施し、産業振興では農林振興補助や商工振興補助なども引き続き実施してまいります。

また、人吉医療センターの協力を得て診療所内に訪問看護ステーションを設置し、3月から村内一円で訪問看護が実施できるようになります。

防災意識の向上

安全面では昨年、西地区で総合防災訓練を実施しましたが、本年も集落単位での避難訓練やマイハザードマップ作成、防災グッズ備蓄などを進めるようにしています。

最後に

村では各種の振興計画を作成しています。これを確実に実施し、村の振興発展につなげなければと思っています。村民の皆さまには、引き続きご協力とご理解を賜りますよう切にお願いいたします。

この一年が皆さまにとりまして安泰したものとなりますよう念願いたし、年頭の挨拶といたします。

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

地域福祉のために

チャリティー演芸会

五木村社会福祉協議会主催のチャリティー演芸会が11月29日、保健福祉総合センターで行われ、約100人の来場がありました。社協職員の「花笠音頭」のほか、宮園婦人会の皆さんの「ひえつき節」や、今回初めての参加となる保健福祉課職員の「マツケンサンバ」の踊りなどが披露されました。会場の皆さんは曲に合わせて手拍子や歌を口ずさんだりして、楽しいひとときを過ごしていました。このチャリティー演芸会でいただいた寄付金は、将来五木村を支えていく子どもたちや高齢者のための地域福祉事業として役立てられます。
（収益金は 51,791 円でした。）

会場を盛り上げた保健福祉課職員のマツケンサンバ

息の合った踊りを披露した社協職員の七月節

ひえつき節の踊りを披露する宮園婦人会の皆さん

再利用の布がおしゃれな小物に変身

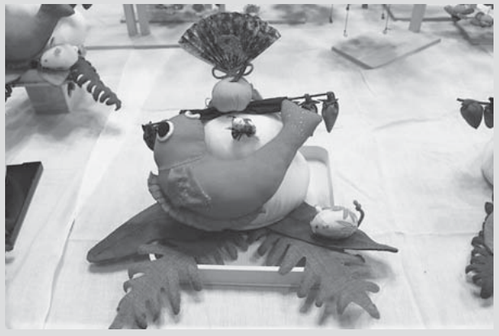
生涯学習講座 手芸教室が終了

白岩戸地区の片山つぼみさんの指導を受けながら、受講生 17 人の皆さんが 8 回にわたり手芸教室に参加しました。着物の生地や家にある布を利用して、和風の下げもの・ブローチなどの小物や、正月飾りにぴったりの鏡餅など華やかな作品作りに取り組みました。

皆さんの作品は 12 月 8 日から 12 月 19 日まで、五木村役場ホールに展示されました。

ヨガ教室は継続中です。いつでも参加できますので希望される方は教育委員会までお問い合わせください。

教育委員会　電話　３７－２２６６
ＩＰ電話　　２２６６



小さな人形と「たい」が乗った鏡餅

にっこり笑ったかわいいお地蔵さん

色鮮やかな和風の下げもの

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

村の振興を全力で

蒲島知事　五木村訪問

11月21日、蒲島郁夫知事が五木村を訪問し現地視察を行いました。当日は国道445号瀬目トンネルと九折瀬の未整備区間、宮園、竹の川地区の治水対策（河川改修）や水没予定地に整備された五木源パークなど計7カ所の進ちょく状況を確認しました。

また、村と村議会との意見交換会が役場大会議室で行われ、和田村長が「ふるさと五木村づくり計画は平成30年までだが、計画期間の延長など柔軟な対応を」と要望し、蒲島郁夫知事は「計画期間の柔軟な対応については村と検討していき、引き続き村の振興に全力で取り組んでいきます」と述べました。

五木源パークで和田村長の説明を受ける蒲島知事（左）

お仕事お疲れさまです

勤労感謝の日　中央保育所からのプレゼント

11月18日、中央保育所の園児たちから日ごろお世話になっている皆さんに感謝の気持ちを込めて、手作りの飾り物が村内の各事業所に配られました。

役場にもかわいい飾り物のプレゼントがあり、さくら組の尾方敦くんが代表して、木下副村長へ感謝の気持ちを込めて手渡しました。

お仕事お疲れさまです！

かわいらしい姿に心が和む

中央保育所お遊戯会

中央保育所のお遊戯会が12月6日、同保育所内のホールで行われました。

この日のために2カ月前から少しずつ練習を重ねてきた32人の園児たち。当日は着物やドレスなど色鮮やかな衣装に身を包み、歌、踊り、合奏、劇などを元気よく堂々と披露しました。

参観に訪れた保護者、おじいちゃん、おばあちゃん、住民の皆さんは、園児たちの演技と成長した姿に目を細めながら温かい拍手を贈っていました。

満面の笑顔で劇を披露する園児たち

救える命を救うために

AED（自動体外式除細動器）講習会

11月から12月にかけて、下梶原や竹の川、平瀬地区など６つの地区でAEDの講習会が開催され、消防署北分署職員の指導を受けながら、参加した皆さんは熱心に受講していました。

心臓発作が発生したときに使用するAEDは、各地区の集会所などに22台が設置してあり、救急車が到着するまでにいち早くAEDを使用した救命活動を行うことで、尊い人命を救うことができます。今後、講習会を希望される地区は役場保健福祉課にご連絡ください。

保健福祉課　電話　３７－２２１４
ＩＰ電話　　２２１４

AED の使用方法を学ぶ八重地区の皆さん

それぞれの思いを絵に表現して伝える
五木東小学校・五木中学校　絵画受賞作品

今年、小・中学校の児童、生徒たちがさまざまな絵画展に応募し、数多くの賞を受賞しました。今回はその入賞した作品の一部を写真で紹介します。

受賞者一覧

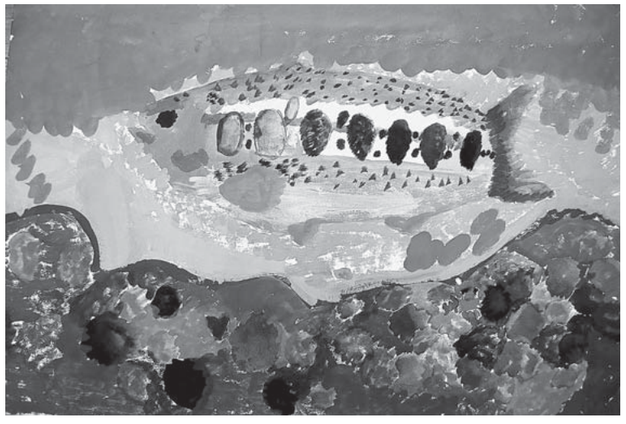
■ユネスコ絵画展
五木東小学校2年　永井　愛海さん

■西日本読書感想画コンクール
熊本県入選
五木東小学校5年　田山　未結さん

■愛鳥週間用ポスター原画コンクール
連盟会長賞
五木中学校3年　竹村　匠平さん

■熊本県芸術文化祭参加「くまもと子どもの芸術祭」2014in人吉
熊本県文化協会賞　竹村　匠平さん

■「心のきずなを深める」ためのポスター
最優秀賞
五木中学校3年　績山　麻奈さん



絵の題名「きれいだったよ、やまめと川のり」

熊本県教育委員会賞
永井　愛海さん

地域のユネスコ協会が「絵で伝えよう！　わたしの町のたからもの」をテーマに、小・中学生から絵画作品を募集しています。身近な自然環境の素晴らしさなどを見つめ直し、未来に引き継いでいく気持ちを育てることを目的としています。

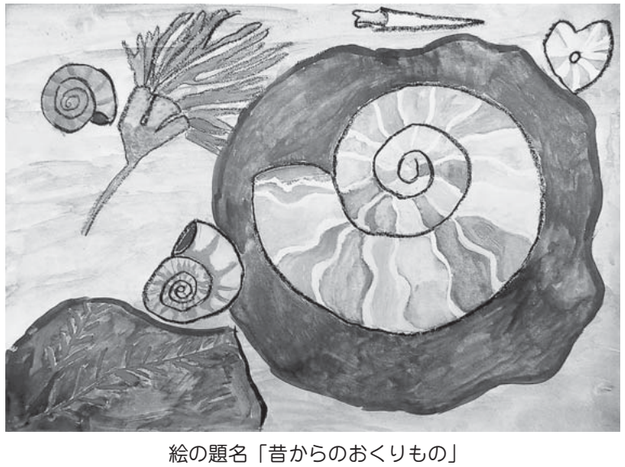
五木東小学校からは、永井愛海さん（2年）の作品が熊本県教育委員会賞に選ばれました。

熊本県審査で入選
田山　未結さん

各学校図書館協議会と西日本新聞社では、小中学生、高校生を対象に読書感想画のコンクールを開催しています。本を読んで感じたことや心に浮かんだことなどを絵に表現することで読書への意欲を高めることを目的としています。

五木東小学校からは、田山未結さん（5年）の作品が熊本県審査で入選となりました。

※読んだ本　書名「海辺の宝もの」



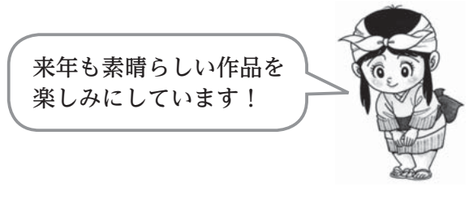
絵の題名「昔からのおくりもの」

平成27年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール
竹村　匠平さん連盟会長賞を受賞！

愛鳥週間用ポスター原画コンクールは、愛鳥週間の普及、宣伝、野鳥保護の啓発のため、全国の小・中・高の児童、生徒を対象に募集しているものです。主催は公益財団法人日本鳥類保護連盟。

応募総数6万17点（うち中学校の部2万108点）の中から中学校の部で、五木中学校3年の竹村匠平さんが、連盟会長賞を受賞しました。おめでとうございます！

今にも絵から飛び出してきそうな竹村さんの作品。その観察力と迫力が伝ってきます



熊本県文化協会賞を受賞　竹村　匠平さん

地域の芸術文化の活性化と次世代への継続発展を目的とした「子ども芸術祭2014 in 人吉」が8月9日、10日の両日に開催されました。

美術関係で、五木中学校3年の竹村匠平さんの作品が熊本県文化協会賞を受賞しました。

作品名「いつき焼き」

最優秀賞を受賞　績山　麻奈さん

6月の「心のきずなを深める月間」にあわせ、いじめ防止の一つとして、熊本県教育委員会が実施する「心のきずなを深める」ためのポスター募集で、五木中学校3年の績山麻奈さんが最優秀賞を受賞しました！

温かい心と笑顔が伝わってきます

1月の保健だより

（1）げんぞう会（介護予防教室）の日程表

場所	宮園		頭地		三浦		小鶴	
期日	1月　6日（火）		1月　8日（木）		1月13日（火）		1月15日（木）	
	1月20日（火）		1月22日（木）		1月27日（火）		1月29日（木）	
時間	受付	9：30	受付	9：30	受付	9：30	受付	9：30
	開始	10：00	開始	10：00	開始	10：00	開始	10：00

場所	平沢津		瀬目		下梶原		平瀬	
期日	1月　6日（火）		1月　8日（木）		1月13日（火）		1月15日（木）	
	1月20日（火）		1月22日（木）		1月27日（火）		1月29日（木）	
時間	受付	13：30	受付	13：30	受付	13：30	受付	13：30
	開始	14：00	開始	14：00	開始	14：00	開始	14：00

頭地会場の皆さん

瀬目会場の皆さん

げんぞう会の様子

（2） 乳幼児健診のお知らせ

期　日	受付時間	場　所	備　考
1月9日（金）	13時30分～14時00分	保健センター	3・6・10ヵ月、1歳2ヵ月、1歳6か月、3・4・5歳児対象
2月6日（金）			

（3） こころの健康相談

①熊本県人吉保健所精神保健相談	②五木村こころの健康相談
専門の医師が相談を受けます。 予約制なので、保健所担当まで連絡ください。 ①1月　8日（木）　場所：人吉保健所 ②1月23日（金）　場所：多良木町保健センター ＊専門病院への受診が難しい人 この機会を利用してみませんか？	臨床心理士が相談を受けます。 相談日：1月14日（水） 相談内容：物忘れ相談、人間関係の悩みや病気の対応など ◎相談内容の秘密は固く守られます。 ◎相談は、無料です。 ◎ご希望があれば、ご自宅に伺うこともできます。
問い合わせ先：人吉保健所予防課 （電話　22-3107）	問い合わせ先：保健福祉課 （電話　37-2214　ＩＰ電話　2214）

坂田臨床心理士

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

げんぞう会に参加して

三浦地区　坂口　廣さん

毎回げんぞう会に楽しく参加されているみなさん。
今回は三浦の坂口廣さんに話を伺ってきました。

げんそう会を毎回楽しみにされている坂口廣さん

――― げんぞう会に参加したきっかけは？

健康には自信があり、これまでは年１回の体力測定には参加していましたが、げんぞう会はまだ早いと思っていました。
これからもこの健康を維持したいと思い、今年４月から夫婦でげんぞう会に参加しはじめました。

――― 実際に参加した感想を教えてください。

働いているため身体は思い通りに動きますが、肩に痛みがありました。げんぞう会に来るようになって、肩の痛みが無くなりました。
また、地域の皆さんと交流もできるので、毎回げんぞう会に来るのが楽しみです。

――― 最後に住民の皆さまへ一言。

実際にげんぞう会に参加するようになり、もっと早く参加しておけばよかったと思いました。
健康に生活していくために、村民みんなで参加してがんばっていきましょう！

三浦会場の皆さん

身体ほぐしの運動やレクレーション、保健師による健康相談も随時対応しています。
お気軽にご参加ください。
げんぞう会の会場までの送迎を希望される場合には、事前に保健福祉課へ連絡をお願いします。

インフルエンザにご注意を！

毎年冬になるとインフルエンザが流行します。手洗い・うがいを心がけ、インフルエンザを予防しましょう。
また、インフルエンザにかかった人はマスクをつけ、他の人にうつさないようにしましょう。

球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

おどんがまちのヒーロー

この特集は、人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町・人吉球磨広域行政組合の広報担当者が協力して作りました。

あなたは『郷熊戦煌ジュグリッター』を知っていますか？ ジュグリッターは子どもたちの健全育成や地域活性化を目的に人吉球磨を拠点に活動するローカルヒーローです。彼らは人吉球磨の平和と未来を守るために、今日も戦っています。

ヒーローの誕生

「郷熊戦煌ジュグリッター」は平成25年８月に登場した人吉球磨のローカルヒーローです。なぜ、私たちのまちにヒーローが誕生したのでしょうか？

一人の少年との約束

およそ15年前、病院に勤めていた作業療法士の権頭弘賢（ごんどうひろたか）さん（多良木町）は、入院中の１人の少年と出会います。権頭さんはその少年と「リハビリを頑張ればヒーローは現れる」と約束。もともとヒーローが好きだった権頭さんは自らヒーローの衣装に着替え、リハビリを頑張ったプレゼントとして少年の家に現れました。

その後、権頭さんは人吉市で開催されたヒーローコンテストに出場し優勝します。その時知り合った人たちと「ヒーローになって地域の保育園などを回ろう！」と意気投合。権頭さんが代表となり、T-HACK（チーム・ヒーローズアクションクラブクマモト）を結成しました。

ローカルヒーロー誕生！

最初はテレビのキャラクターに扮（ふん）して活動していたT-HACKですが、自由に活動できて地域に根付いたオリジナルのキャラクターを作ろうと、平成18年に「急流戦隊JINクマレンジャー」プロジェクトを開始します。

戦士や怪人は全て権頭さんがデザイン。粘土造形や材料などを研究し、１年をかけて作り上げました。「地域の皆さんに喜んでほしい」という思いから人吉球磨の特産品や各市町村章を衣装に取り入れるなど、地域色豊かなヒーローが誕生。人吉球磨を中心に祭りのステージなどでショーを重ねます。

物語は人吉球磨の特産品や文化などをテーマに、怪人と戦い地域の宝を守る全11話。平成25年８月のファイナルイベントで完結を迎えました。

受け継がれた思い

JINクマレンジャーを応援する子どもたちの純粋なまなざしや声援は、メンバーの背中を後押しします。ヒーローが好きという思いから始まった活動は、いつしか「これからも地域のみんなを喜ばせたい」という思いに変わりました。

「子どもたちのためにもやめられない」。権頭さんたちはJINクマレンジャーの意志を受け継ぐ新しいヒーローを誕生させます。その名は「郷熊戦煌ジュグリッター」。子どもたちに夢を、そして地域に元気を与える彼らの物語は、始まったばかりです。

ローカルヒーローの存在について、ヒーロー漫画を連載する漫画家の村枝先生に話を聞きました。

ローカルヒーローの意義

いろいろなヒーローがいますが、仮面ライダーは格別に好きでした。当時の仮面ライダーの役者さんたちは、病気で入院中の子どもを訪ね「仮面ライダーは改造人間だからたくさん手術しているけど、手術は怖くない。もっと強い体になれる」と伝え、手術を受ける勇気を与えていたというエピソードがあります。

テレビの中のヒーローや役者さんと、地元で活躍するローカルヒーローは全く同じ存在です。子どものころヒーローに憧れた人たちが、自分たちの手で地域を盛り上げようとヒーローになる。彼らは憧れのヒーローの遺伝子を受け継いでいるわけですから。

郷土を大切にしようと頑張る人が地域にいるのは宝です。

子どもたちへの影響力

子どもたちは、大人が言っても聞かないこともヒーローが言うと素直に聞きます。子どもにとってヒーローはカリスマ的存在。親や先生とは違う特別な存在で「心の師」なのです。

ごみ拾い一つでも、ヒーローがやると子どもたちにかっこいいと思わせることができます。ローカルヒーローは、そういう姿を身近に見せることができる。「君もヒーローだ」と地域の子どもたちに呼び掛け、子どもたちも「次はぼくがヒーローだ」とまねしてもらいたいですね。

漫画家
村枝 賢一（むらえだ けんいち）さん

葦北郡芦北町出身。昭和62年、「アーム・ア・チャンピオン」（週刊少年サンデー増刊号）でデビュー。「仮面ライダーSPIRITS」などヒーローを題材とした漫画を多く手掛ける。

ヒーローの秘密

人吉球磨の人々を守ってくれる正義の戦士・ジュグリッター。その強さの秘密を徹底解剖します。親子で読んでショーを見に行くと、より楽しめるはずです！

マスクはキジが舞い降りて逆さに宿り、羽を広げたデザイン。マントは大空を駆けるキジの翼。全身のカラーリングは「きじ馬」がモチーフだ。

ジュグリッターはフォームチェンジ型（変身型）ヒーロー。５色の笛「フェザントホイッスル」でその姿を変えていく。

- ■フェザントホース （原形体：白系）
- ■フェザートファイア （赤系）
- ■クリバーライン （青系）
- ■フォーグレス （緑系）
- ■マーロンシャイン （黄金系）

ジュグリットパンチ

目には見えない高速回転しながら放たれるジュグリットパンチは、普通のパンチより強力なダメージを与えることができる

ジュグリアルキック

超伝導させたパワーを一気に放出する「ダイナー」と、高速回転をさせながらパワーを最強にする「スピナ」の２種類がある

ストーリー

悪の組織・オチャッカー帝国との最終決戦で、人々を守るため激しい爆発に包まれて姿を消したＪＩＮクマレンジャー。彼らの正義の力は、五色の笛「フェザントホイッスル」となって人吉球磨各地に飛び散ったのだった……。

オチャッカー帝国も滅び平和に見えた人吉球磨だったが、少しずつ歪み始めていた。平和を嫌う新たな悪の組織「テーランド魔国界」が現れ、地域の人々を脅かし始めたのだ。

そんな時、一人の勇敢な男がフェザントホイッスルの存在を知る。郷土文化パトロール隊の一員・址城吉人（ししろよしと）だ。笛を探し求める旅の末、吉人はついに光輝く笛を見付ける。

「その笛を吹き、この地の悪を消し去るのだ……」。天から聞こえてきた声に従い笛を吹いた吉人は一瞬にして光に包まれる。郷土を守る正義の戦士「郷熊戦煌ジュグリッター・フェザントホース」に変身したのだ！

正義の戦士としてテーランド魔国界と戦う決意を決めた吉人。残りのフェザントホイッスルを探すため、地域の人々を守りながら人吉球磨をじゅぐりっと巡る旅が始まった。

必殺技・ガライクラッシュ

子どもたちの声援を集め、武器の「グルリドライザー」にパワーを補充！　じゅぐりっと円を描きながら放つのは、どこまでも悪を追いかけ必ず敵に命中する追尾弾だ！

悪の組織「テーランド魔国界」

大ボス
テーランガー
テーランド魔国界の将軍。その姿はまだ謎に包まれているが、強力な悪の力を持つと言われている。

中ボス
セッカラーシー
人々を悪の道に引きずり込むため、いちいち口を出してくるうるさい怪人。ほかにもさまざまな中ボスがいるらしい。

手下
ゲーナ
げなげな話（うわさ話）が大好きで、人々にうそを吹き込み町を混乱させる。人吉球磨に広がるうわさ話がテーランド魔国界の力を強くする。

郷熊戦煌ジュグリッター・フェザントホースの能力

- 変身アイテム：フェザントホイッスル
- 瞬発力：マッハ10
- パンチ力：100㌧　キック力：100㌧
- 武器：グルリドライザー
- 必殺技：ガライクラッシュ
- 乗り物：スカイフェザー（オートバイ）
- 好きな物：きじ馬・花手箱・ラフティング・温泉・球磨焼酎・子どもたちの笑顔

ヒーローの思い

人吉球磨のヒーロー・ジュグリッターはステージの上で敵を倒すだけではありません。身近なところでも、地域のために大活躍！そこにはどんな思いがあるのでしょうか。

ステージ以外で見せるローカルヒーローの活躍

人吉球磨各地の祭りなどに引っぱりだこのジュグリッターですが、活躍の場はステージの上だけではありません。一日警察署長、飲酒運転や犯罪防止運動への参加、募金活動、保育園での交通安全教室、高校での講演会、観光客のおもてなしなど、その活動はさまざま。人気と子どもたちへの影響力の大きさを持つヒーローの力を借りようと、さまざまな出演依頼が舞い込んでいます。

出演は全てボランティア。「ジュグリッターは正義の味方です。悪いことは許しませんし、われわれが正義を示さなければ誰がやる！　という意気込みで、地域のためになる依頼であれば喜んで引き受けています」と権頭さん。ほかにも、T-HACKメンバーで清掃活動を行ったり東日本大震災の被災地を訪ねたりと、自主的にも活動。

ステージの上から呼び掛けるだけの正義ではなく、住民や子どもと同じ目線で呼び掛ける正義。だからこそ、そのメッセージは人吉球磨の人たちに響いています。

あなたも憧れのヒーローになりませんか？

郷熊戦煌ジュグリッター（T－HACK）は、「熊本や人吉球磨をキャラクターで元気にしたい」という思いで活動しています。あなたも憧れのヒーローになりませんか？ 体験活動から参加することができます。興味がある人は、気軽にご連絡ください。郷土愛と健やかな成長、仲間との絆を大事に活動中です！

問合せ　T－HACK代表　権頭さん（☎090-9409-5824）

ヒーローはあなた

子どもたちの健全育成や人吉球磨の地域活性化に貢献してきたアクショングループ「T－HACK」。グループ代表の権頭さんに、ヒーロー活動に懸ける思いを聞きました。

子どもたちへのメッセージ

私がヒーローに目覚めたのは保育園のころ。スーパーの屋上で仮面ライダーのショーを見た時です。強い憧れが心に刻まれました。

大人になり、ヒーロー好きが高じて保育園などを回り始めましたが、マスクの中から見る子どもたちが全員笑顔であることに気付きました。「こんなに喜んでもらえるなら」と始めたのがオリジナルヒーローです。

子どもたちに影響力があるヒーローですから、かっこいいだけではだめ。絆や仲間の大切さ、けんかの後は相手と仲直りする、諦めない心……。ステージを立ち去る前には、必ず子どもたちに一つのメッセージを伝えています。ショーの後には、子どもたちが「絶対諦めない」「○○を頑張る」などと話してくれるようになりました。私が子どものころ、スーパーの屋上で抱いた気持ちと同じです。

郷土愛が生みだすストーリー

ショーのストーリーやキャラクターの設定は、人吉球磨の特産品や観光地、歴史や文化を題材に作っています。その理由は、地元の人に郷土をより知ってほしいから。例えばショーの題材になった観光地について、見に来た子どもと保護者の間で「それってどこにあるの？」「今度行ってみようか」という会話が生まれる。そういうきっかけになればうれしいですね。

もう一つの理由は、県外で人吉球磨をPRできるからです。県外でのステージも多いので、ストーリーやキャラクターの設定の中に特産品や文化を取り入れることで「それは何？」と興味を持ってもらえる。それがPRにつながると考えています。

あなたも身近なヒーローに

私たちの活動は、一見子どもっぽいことや幼稚なことと見られがちです。ですが、私はこの活動を通じ、自分が正しいと信じた事を一生懸命に取り組むことが本当に大事だと感じています。子どもたちの笑顔や言葉が、自分が信じた正義は間違っていなかったと教えてくれました。

私の場合はヒーロー好きが全てのきっかけでしたが、人のために地域のために役に立つのは気持ちがいいことです。特別な活動でなくても、身近にできることはたくさんあると思います。地域のボランティア、困っている人を見たら声を掛ける、郷土の良さを子どもに伝える。そういうことができる大人はかっこいい。ぜひ皆さんも、子どもたちにとってかっこいいヒーローになってください。

ジュグリッターと一緒に、人吉球磨の未来を守りましょう！

T－HACK代表
権頭 弘賢 さん

昭和49年生まれ、多良木町在住。平成14年にアクショングループ「T－HACK」を結成。同グループの代表で、作業療法士として勤務しながらボランティアでヒーロー活動を行う。音楽が好きで、高校生のころはバンドを結成。ジュグリッターのテーマソングの作詞・作曲も自ら手掛ける。

★ジュグリッターの活動情報はこちらから→　T－HACKホームページ　http://www.t-hack.net/

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

人事異動コーナー

新しい保健師を紹介します！（平成26年12月１日付け）

保健師　五丁（ごちょう）　寛美（ひろみ）
保健福祉課　駐在保健師
（熊本県派遣）

皆さんこんにちは。三井保健師の後任の五丁寛美と申します。
出身地は、菊池市の七城町というお米やメロンで有名な町です。
人吉保健所に平成25年度から勤務しています。その前は、３年間阿蘇保健所に勤務していました。阿蘇地域と五木村は、同じ山間部で共通する部分も多いと感じています。赴任中に五木村を満喫したいです。どうぞよろしくお願いします。

通勤費助成金申請の受付が始まります
（助成は月額１万円に引き上げ）

平成26年分の通勤費助成金の申請受付を行います。今年から月額３千円から月額１万円へ変更となりました。「子育て・定住支援条例施行規則第２条」の支給要件に当てはまる人は、保健福祉課に申請書を提出してください。詳しくは担当までお問い合わせください。

申請受付期間

平成27年１月６日から６月30日まで

申請書は保健福祉課に用意していま。また、五木村のホームページからもダウンロードできます。

※ 支給要件（抜粋）
（１）五木村に住所を所有し現に居住する者で、かつ引き続き永住の意思を持つ者。
（２）村外の就業地に勤務し、自宅から通勤距離が片道 25 キロメートル以上。
（３）年齢が満 16 歳から満 45 歳まで。
（４）一月の勤務日数が 15 日以上あること。

【問い合わせ先】　保健福祉課　３７－２２１４　　ＩＰ電話　２２１４

平成27年度 中央保育所入所のご案内です！

■入所対象児　村内に居住する満０歳から小学就学前まで
■申　込　書　中央保育所に備えています
■受 付 場 所　中央保育所
■受 付 期 間　平成27年１月５日（月）～30日（金）
■保 育 時 間　開所時間　　平日　　午前７時30分～午後６時
　　保育時間　　平日　　午前８時30分～午後４時30分
■保 育 方 針　豊かな心を育て自分や友だちを大切にする心を育てます
■保　育　料　前年度の所得に応じて決定します

【問い合わせ先】　中央保育所　３７－２３６１　　ＩＰ電話　２３６１
　　保健福祉課　３７－２２１４　　ＩＰ電話　２２１４

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

2月の診療所担当医師予定表

電話　37-2008　IP 電話　2008
※ 都合により、担当医師が変更となる場合もあります。ご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	（総合診療科）中山	（総合診療科）中山		外科	（外科）下川	
8	9	10	11	12	13	14
	（総合診療科）中山	（総合診療科）中山	建国記念の日	外科	（代謝内分泌内科）野田	
15	16	17	18	19	20	21
	（総合診療科）中山	（総合診療科）中山		外科	（血液内科）樅田	
22	23	24	25	26	27	28
	（総合診療科）中山	（総合診療科）中山		外科	（代謝内分泌内科）野田	

※ 膝の注射は月曜日と火曜日にお願いします。
人吉医療センター予約センター（旧人吉総合病院）　月曜日～金曜日　　午前９時～午後５時
【初診時】　電話　２２－１９００　　【再来時】　電話　２２－７８７８　　【夜間救急時】　電話　２２－２１９１

※ １月の医師予定表の変更・・・１６日（金）→ 血液内科（樅田）
２３日（金）→ 代謝内分泌内科（野田）

診療所への通院に、タクシーを利用する人へ
料金が半額になる制度があります

※「五木村診療所通院タクシー料金助成事業」

ただし、五木村診療所に通院している人で次のいずれかに当てはまる人が対象になります。

1．五木村に住所があり、年齢が65歳以上の人
2．生活保護を受給している世帯全員の人
3．特別な事情があり五木村が必要と認める人

注意点
・指定タクシー会社（つばめタクシー）以外は利用できません。
・利用券は他人に譲渡しないでください。

利用の方法
・「通院タクシー利用券」が診療所にありますので受診のときに申し込んでください。

【問い合わせ先】　保健福祉課　電話　３７－２２１４　ＩＰ電話　２２１４

寒くなってきたら

水道管の凍結に注意しましょう

寒さが厳しくなると、水道管内の水が凍結し、管に亀裂が入ることがあります。屋外で露出している水道管には、保温材や毛布、厚手の布切れをすき間なく巻き付けて防寒対策を行いましょう。特に蛇口は凍結しやすいので注意してください。

もし凍結した場合は、自然にとけるのを待つか、凍結した部分にタオルをかぶせて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。

※急に熱湯をかけると破損する場合があります。

【問い合わせ先】 建設課　３７－２０１７　ＩＰ電話　２２４７

産地がわかる！　米トレーサビリティ制度

《米穀事業者の皆さまへ》

◆お米や米加工品の流通には、取引記録の作成・保存と産地情報の伝達が法律で義務付けられています。

◆一般消費者にお米や米加工品を販売・提供する場合には、産地情報の伝達を行うことが法律で義務付けられています。

《消費者の皆さまへ》

◇外食店や小売店等において、メニューや店内掲示、商品の容器や包装を見ていただくと、原料米の産地がわかります。

制度に関するお問い合わせはこちらまで
九州農政局　八代地域センター
0965－62－8204

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も

熊本県最低賃金が改正されました。

（１）地域別最低賃金

最低賃金の件名	時間額	効力発生年月日
熊本県最低賃金	６７７円	平成２６年１０月１日

（２）産業別最低賃金

最低賃金の件名	時間額	効力発生年月日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	７２５円	平成２６年１２月１５日
自動車・同付属品製造業、船舶製造・修理業、舶用機関製造業	７７５円	
百貨店、総合スーパー	７０７円	

産業別最低賃金には適用範囲があります。詳しくは、熊本労働局労働基準部賃金室
電話（０９６－３５５－３２０２）又は最寄りの労働基準監督署に尋ねてください。

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

第８回森林自然観察・体験教室　三角岳

■**日時**　１月18日（日）10時～14時（小雨決行）
■**集合場所**　宇城市三角支所
■**内容**　三角岳（標高４０６メートル）に登ります。
■**募集定員**　40人
■**参加費**　５００円（保険料及び資料代、小学生３００円、幼児１００円）
■**申込方法**　「第９回森林自然観察・体験教室申し込み」、氏名、年齢、住所、電話番号を記載してハガキ、ＦＡＸ、電子メールで１月14（水）までに申し込んでください。
■**問い合わせ先**　熊本県森林保全課
☎０９６－３３３－２４５０
■**申し込み先**　〒８６２－８５７０（住所記載不要）熊本県森林保全課みどり保全班
ＦＡＸ　０９６－３８５－６２４７
電子メールアドレス
shinrinhozen@pref.kumamoto.lg.jp

身体障がい者ソフトウェア開発訓練生募集中

■**訓練内容**　情報処理技術習得訓練　２年間
■**訓練場所**　身体障害者ソフトウェア開発訓練センター（益城町）
■**応募資格**　身体障がい者手帳所持者でハローワークに求職の申し込みをし、高校卒業（卒業見込みを含む）と同等以上の能力を有した人で、特別な介助を必要としないことなど
■**定員**　10人
■**募集締切**　平成27年１月21日（水）
■**費用**　１年目・約３万３千円　２年目・約２万円
■**問い合わせ先**　熊本県立高等技術専門校
☎０９６－３７８－０１２１

再就職へのセミナーを開催します

県では、仕事と子育てを両立し、再就職を目指しているお母さんなどを応援するため、両立に役立つセミナーを開催します。詳しくは、熊本県しごと相談・支援センターのホームページをご覧ください。
■**日時**　平成27年２月６日（金）９時30分～15時30分
■**申込期限**　託児の必要な人は１月23日（金）までに予約をしてください。
■**参加費**　無料（託児付き）
■**問い合わせ先**　熊本県しごと相談・支援センター
☎０９６－３５１－０５００

確定申告は正しくお早めに

平成26年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告期間は、平成27年２月16日（月）から３月16日（月）までです。
所得税は、納税者自身が所得金額や税額を正しく計算して納税する申告納税制度を採用しているので、申告と納税は、期限内に済ませてください。確定申告書の提出は、郵送などでもできます。
申告期限が間近になると、申告相談会場は大変混雑し、長時間かかる場合もあるので、早めに申告を済ませてください。
なお、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）の「確定申告書等作成コーナー」で申告書などの作成ができますので、是非ご利用ください。
詳しくは、お尋ねください。
■**問い合わせ先**　人吉税務署
☎２３－２３１１　※自動音声案内

公的年金収入のある人の確定申告

公的年金等の収入金額の合計額が４００万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が２０万円以下である場合は、所得税及び復興特別所得税について確定申告をする必要はありません。
ただし、この場合であっても、①　所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。
②　住民税の申告が必要な場合があります（役場住民税務課にお尋ねください。）。
詳しくは、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）をご覧いただくか、人吉税務署へご相談ください。
■**問い合わせ先**　人吉税務署
☎２３－２３１１　※自動音声案内

復興特別所得税の記載漏れにご注意を！

平成25年分から平成49年分まで、復興特別所得税（原則として各年分の所得税額の２．１％）を所得税と併せて申告・納付するようになっています。
確定申告書の作成に当たっては、**「復興特別所得税額」欄の記載漏れのないようご注意ください。**
※還付申告の人も含め、申告される全ての人について「復興特別所得税額」欄の記載が必要です。
詳しくは、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）の「個人の方に係る復興特別所得税のあらまし」をご覧いただくか、人吉税務署へご相談ください。
■**問い合わせ先**　人吉税務署
☎２３－２３１１　※自動音声案内

確定申告に関するご相談は確定申告電話相談センター「０」番へ！

熊本国税局では平成27年１月19日（月）から平成27年３月16日（月）までの期間、「確定申告電話相談センター」を開設し、所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の確定申告に関するご相談などに電話でお答えしています。
最寄りの税務署の代表電話におかけいただくと、自動音声案内によりご案内しますので、「０」番を選択し、用件をお話ください。申告会場や受付時間などの問い合わせにはオペレーターがお答えするほか、問い合わせの内容などにより、電話を転送し、職員などが対応します。
なお、時間帯によっては、電話がつながりにくい場合や待っていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

試験

消防設備士試験

消防法の規定に基づき、平成26年度第３回消防設備士試験が実施されます。
■**試験の種類**　甲種全類・乙種全類
■**試験日**　平成27年３月15日（日）
■**願書受付期間**　平成27年１月19日（月）～28日（水）・書面申請　平成27年１月16日（金）～25日（日）
■**試験地**　熊本市
■**願書などの配布場所**　受験願書・試験案内などは、消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局・県下消防本部及び熊本県総務部市町村・税務局消防保安課に配置しています。
■**問い合わせ先**　（一財）消防試験研究センター熊本県支部
☎０９６－３６４－５００５

「レジ袋削減」推進中　お買い物にはマイバッグを持参しましょう

No.250
広報いつき
自然が美てる子守唄の里 五木村
□発行日/平成27年1月1日 □発行/五木村役場 □編集/総務課
〒868-0201熊本県球磨郡五木村甲2672-7 TEL:0966-37-2211 FAX:0966-37-2215 ホームページアドレス http://www.vill.itsuki.lg.jp

いつまでもお幸せに

２組に結婚祝い金を贈呈

結婚祝い金の贈呈式が11月26日、役場応接室で行われました。

和田村長が、西川忠孝さん・法子さん夫妻（宮園）、山本弘彦さん・祐子さん夫妻（頭地）の２組に結婚祝い金を手渡しました。

村では、「五木村・定住支援対策事業」に基づいて、さまざまな祝い金、助成金などを交付しています。

【問い合わせ先】
住民税務課　電話　３７－２２１３
ＩＰ電話　２２１４

子どもたちに夢を！
若者に力を！
お年寄りに笑顔を！

村民が主役の村づくり

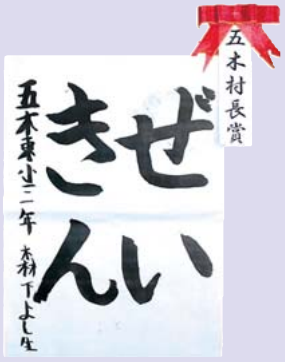
西川さん夫妻

山本さん夫妻

税についての習字 村長賞受賞

12月４日、人吉球磨地区租税教育推進協議会が主催する「税についての習字」に、東小学校３年の森下幸生くんが書いた作品が五木村長賞に選ばれました。表彰式は東小学校給食ルームで行われ、和田村長が森下くんに賞状を手渡すと先生、児童から温かい拍手が贈られました。

この税についての作品募集は、次代を担う児童、生徒の租税教育を推進するため、毎年実施されています。



行事予定

1月

4日(日)　成人式
5日(月)　消防出初式
7日(水)　頭地地区どんどや
11日(日)　北分館どんどや
16日(金)　行政相談
18日(日)　新春駅伝大会
30日(金)　区長会

明けましておめでとうございます。今年も「広報いつき」をよろしくお願いします。

五木村では、昨年新しく誕生した「五木源パーク」で子守唄祭が盛大に開催された記憶がよみがえります。

さて、今年はひつじ年。ひつじは群れで行動し大勢で暮らすことから、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされているそうです。私も家族と人とのつながりを大切にしながら過ごしていきたいと思っています。

今年も皆さんにとって良い年でありますようお祈りします。（真）

人の動き（11月末現在）

人　口・・・1,229人
世帯数・・・521世帯

	転入	転出	出生	死亡
男	0	0	0	1
女	1	0	0	0
計	1	0	0	1

戸籍の窓口

※11月21日～12月17日届出分

【おくやみ】

11月22日　上村　光義（84歳）下谷
12月16日　末岡　元枝（94歳）八重

（敬称略）

お詫びと訂正
広報いつき12月号に掲載している記事に誤りがありました。
ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。
7ページ　・球磨川清掃リレーの記事　【誤】10月27日→【正】10月25日
トピックス・「百寿祝い」岩本ナツ子さんの記事　【誤】10月12日→【正】11月12日